

蓼科・北八ヶ岳ナビゲーションゲームズ 2014 3days

< (オリエンテーリング) クラブ 7 人リレー 2014 > (山川メモリアル)

2014 年 (平成 26 年) 9 月 13~15 日 (土・日・祝)

Day1/13 日 (土) **New Map !** 特急停車駅から徒歩で参加できるパークオリエンテーリング

Day2/14 日 (日) 恒例のクラブ日本一を決めるお祭りイベント 日本最高所での開催
クラブ 7 人リレー 2014 (山川メモリアル)

Day3/15 日 (祝) **蓼科・北八ヶ岳ロゲイニング 2014** JOA Navigation Games のシリーズ戦
6 時間ロゲ・チーム競技 (別要項・別申込みになります)



会場から北横岳をのぞむ



会場の蓼科・八ヶ岳国際自然学校全景

参加募集要項 ver. 1.0

本大会の特長・要点 詳細は本文をよくお読み下さい。

- ・ 初日足慣らしイベントは特急停車駅から徒歩圏内 (茅野駅から 1km、「茅野」高速バス停からも徒歩圏内、高速バス停と駅間は 1km 程度)
- ・ 公園のキャパシティから 1 時間あたりの参加者 100 名の定員制で運営します。JSSOM 地図ですが、いわゆる今言われているスプリント競技ではなくパーク O で、森を走る清々しさ・楽しさ重視の設定。
- ・ 土曜の宿は各自手配 (当 web でも宿リストを紹介)、会場にキャンプすることもできます。
- ・ 日曜のメインイベントは標高 1800m の高地、小さな施設ですので前例のない受入れ体制になります。
 1. 会場にキャンプして参加なら、まさにオン・サイト、但し設備の良いキャンプ場ではなく、ほぼ野営レベルの設備です。
 2. 駐車場は申込者全員に用意しますが、申込みのあった分のスペースを自然学校のスタッフが草刈をして用意します。(駐車券発行)
 3. 車の無い方も参加できるよう、日曜は茅野駅~会場の臨時バスを用意 (2 台確保済、増便も可)。定期バスの料金が片道 1350 円のところ、事前申込・事前入金なら 1000 円 (高校生以下 800 円) で用意。会場の環境負荷が出来るだけ掛からないようにご協力下さい。お酒も飲むから運転できないという参加者の方にもこの参加形態は朗報では?
- ・ 最終日 (月曜・祝日) のロゲイニングは、本格的山岳ロゲイン・フォトログ形式、この世界の第一人者木村佳司プロデュース。このイベントは別要項・別申し込みになります。本 web のリンクをたどって下さい。(この日、臨時バスはありません)

蓼科・北ハケ岳ナビゲーションゲームズ 2014 3days 実施要項

主催: 蓼科・北ハケ岳ナビゲーションゲームズ 2014 3days 実行委員会

(有)ヤマカワオーエンタープライズ(代表者: 山川克則)

長野県オリエンテーリング協会(代表者: 美谷島 孝、企画者: 木村佳司)

NPO 法人蓼科・ハケ岳国際自然学校(代表者: 米川正利) で構成

後援: 茅野市観光協会、茅野商工会議所

蓼科・ハケ岳国際自然学校についての詳細はリンクしているwebページをご覧ください。<http://www.tyins.or.jp>

「日本最高所、標高 1800m での 7 人リレー」

一昨年は5月開催の広島で、昨年は12月開催の滋賀でとコラボ団体様との調整の結果の日程が2年間続きましたが、22回目のクラブリレーとなる本年は、本来の場所・日程である夏の終わり(高原で行うので初秋かも)のお祭り企画としての7人リレーに戻ってきました。2年間クラブの新人を連れてきづらい日程だったかもしれませんが、今回は本来の夏休み中のお祭り時期での開催なので、是非是非多くの新人さんをお誘いいただき、この雰囲気浸らせてあげて下さい。オリエンテーリングの面白さ・楽しさ倍増のイベントであることは言を待ちません。

22回のうち大半が長野県の高原での開催になりますが、本大会の開催場所は初めての場所になります。と言いますのもこの地では、2010年に茅野市の野外活動教育プログラム(茅野市は生涯教育都市といわれています。)としての予算がつき、本格的オリエンテーリングの地図・コースの設定のお仕事を引き受けさせていただいたのですが、写真の通りに小さな施設です。この施設を運営しているのはNPO法人で、スタッフは皆、別の本業があり(主に近所のペンションや山小屋のオーナー達です。)常駐スタッフは交代で当番制、学校丸ごとの体験行事などの大きな行事になるとスタッフが総動員するといった具合で、それでいっぱい施設の施設です。折角の本格的O-MAPを山川が作成しても、大規模大会は到底無理だろうと、私が持つこのイベントのことは暫く黙っていたのですが、何かの拍子に知られることとなり、是非この施設でもクラブ7人リレー開催してくれと、強い強いお誘いをうけての本年の開催となりました。本施設開設以来ここでは見たこともないような規模の大人数が集う大会になります。そもそも通常の営業状態ではこの大会を引き受けるキャパがありませんから、駐車場も参加する皆さんが集う陣地エリアもスタッフが総動員で草刈をして準備を致します。トイレも臨時トイレを設置します。しかしながら1800mの高地にある原野で、元々は小屋と水道と電源があるだけの施設ですので、色々行き届かない所も多々でてくると思います。でも、こういうのもクラブ7人リレーのスタンスなのだ、と是非是非暖かい目で施設のスタッフの方にも接していただければと思います。尚、大勢での車での参加は例年以上に環境に与える負荷が大きな場所での開催になります。申込頂いた数の駐車スペースは漏れなく草刈をして用意はさせていただきますが、茅野駅からの(定期バスよりも格安で)臨時の送迎バスをご用意しておりますので、参加する皆さんは出来る限りバス利用も考えてみて下さい。帰途の大渋滞に遭うこともなく、お酒を飲んで帰ることもできる手段です。初日の足慣らしイベントは駅から徒歩圏内で開催するのも、2日間のオリエンテーリングを車なしで地元環境に負荷をかけることなく過ごすことができるようにという意図で企画しました。市民のための公園ではありますが、地元には無理言って開催を許可していただきました。(そのため時間ごとの定員制にしていますのでご理解のほどを。)駅至近にこれだけの森があるのか!という感想をもてる爽やか系のフィールドです。2日間のオリエンテーリングを十二分に楽しんでいただければ幸いです。

尚、一連のアウトドアイベントは3日間プログラムで、3日目は蓼科・北ハケ岳ロゲイニング2014を開催します。6時間の山岳耐久系ゲームで、JOAのNavigation Gamesのシリーズ戦にもなっております。詳しくは本webページに置いてあります別要項を参照下さい。申込も別になります。この世界の第一人者である木村佳司によるプロデュースです。地図調製で私も関わり行事全体としてタッグを組んでいます。

ヤマカワオーエンタープライズ 代表取締役 山川克則

オリエンテーリングは孤独のスポーツ。でも一人では成立しないスポーツ。“仲間”が必要だ。だからこそ「リレー種目」は面白く、一番盛り上がる種目。どんな人も自分なりにベストを尽くして“仲間”とオリエンテーリングを心行くまで楽しむ、それが“クラブ7人リレー”。

申込〆切

9月14日茅野駅～7人リレー会場 臨時バス事前申込および13日会場でのキャンプ宿泊申込

8月12日(申込書・入金必着) ※キャンプ料金は、当日直接会場施設へのお支払いになります。

オリエンテーリング競技エントリー(13日パークO、14日クラブ7人リレー)

8月25日(メール送信・郵送到着分有効)

申込受付開始 7月26日～

※9月15日 蓼科・北ハケ岳ロゲイニング2014 については別要項・別申し込みになります。本webのリンクをたどって下さい。

7人リレー前日パークオリエンテーリング大会 (第8回山スベ) 9月13日

まずは茅野駅から徒歩1kmという場所にある運動公園(各運動施設の間に森になっている)にて、足慣らしの呼び水イベントを開催します。Lクラスにおいて第8回山スベを併催します。今回の場所は完全にニューマップとして山川がISSOM規定に基づき作成します。

山スベについて詳しくは、
<http://www.orienteering.com/~ymoe/index.html>
を参照下さい。チャンピオンに挑戦するタイトル戦(チャンピオンからみれば防衛戦)です。

◆会場・駐車場・集合場所

茅野市運動公園 体育館前大きな時計台下の芝生広場集合
JR茅野駅より徒歩1km、テープ誘導はありません。駅の看板やプログラム等の案内地図に従ってお越し下さい。車の方は3箇所ある公式な駐車場の空いている所にとめてください。駅やインターチェンジからは第2駐車場が便利かと思いますが、特に場所は指定しませんし、集合場所までの移動途中のルートも自由で、堅いことは言いっこ無しでいきます。(メインルートの道を外れて森や枝道に入らないように自主規制をお願いします。)

更衣室は体育館内の更衣室が利用できます。荷物を置いておくことはできません。

◆受付は時間帯ごとの定員方式

第一時間帯(10:00~11:00)、第二時間帯(11:00~12:00)、第三時間帯(12:00~13:00)、第四時間帯(13:00~14:00)それぞれに定員を届け、約100名まで受付致します。第3希望まで書いて申し込んで下さい。その時間帯に遅れた方および当日申込の方は受付優先度が下がり最後はリザーブ時間帯(14:00~14:30)で対応します。山スベのチャンピオン出走はアジア選手権出発日と重なっていますので、最後までしくは最初に走るかも、今回は流動的な対応となります。

7人リレー準備の裏での、極小スタッフでの運営になります。仲間との参加する足がかりになり、爽やかに足慣らしが出来る場所ということで、完全ニューマップを作成することになりますが場所選定を致しました。運動公園という市民用の施設でのレースを特段に許可いただいているという事情もあります。限られた運営リソースで行事を行わねばならない事情もございます。このようなユルユルバタバタの運営体制になりますこと、どうかご理解の上ご参加いただきますようお願いするものです。

団体様の申込みに対しては、人数枠にもなるべく鷹揚に対応しますので、希望を書いていただきたいと思います。この日は競技以外の時間は周辺観光にあてていただくようお勧めします。

フィニッシュ閉鎖時刻は、二度目の出走含めて15:30です。

◆競技形式・通過証明方式・優勝設定時間・競技時間

ポイントオリエンテーリング、パークオリエンテーリング。
位置説明はIOF記号。スタート時刻事前指定しません。指定の受付時間帯に来場して受付をして下さい(事前申込の受付簿を消しこんでいく方式)。スタート及びフィニッシュは、受付のすぐ近くになります。

Emit社のe-card使用、マイcard使用可能。優勝設定時間は、各クラスとも15分程度。競技時間は1時間。

◆コース設定者/競技責任者

山川克則

◆地図「茅野市運動公園」新規作成・完全NewMAP

縮尺 1:4,000 等高線間隔 2.5m

走行可能度 4段階表示+通行禁止の植生表示

JSSOM2007 インクジェットプリンタ印刷

耐水保護用のビニールケースはチャックつきのものを用意しますので、各自でそれを入れていただく方式です。(晴れの場合、地図ビニ無しで競技しても構いません)

◆クラス

L(3.5km程度)、M(2.8km程度)、S(2.2km程度)の3クラス、山スベ特製賞品である缶バッジ贈呈のカテゴリについては、各クラスの年齢層ごとに、前例に倣って設定いたします。詳しくは申込状況を見て、プログラムにて発表致します。各クラス毎に3枠あり、1分で1名が自己登録(スタート地区の割振表に各自で記入)の上リフトアップ方式でスタートします。

◆参加費 (消費税込みの料金、完全NewMAPですのでご理解を)

一般	2,000円
学生・生徒	1,000円
e-cardレンタル	+300円
当日申込み	+500円
2度目の出走(但しリザーブ時間帯のみでの対応)	+300円
3度目の出走は計時システム上煩雑なので今回は対応不可です。	

9月14日クラブ7人リレー2014への移動手段 &会場でのキャンプ宿泊について

◆会場への自家用車での入場

申込のあった団体にその数量分のスペースを自然学校のスタッフが草刈をして用意します。正しい数量を申告してください。シリアルナンバーの入った駐車券をPDFにて発行し申込み代表者の方にお送りします。参加者の方はそれを各自で印刷してダッシュボードに提示します。駐車場所への入場には、自然学校スタッフの指示に必ず従って下さい。必要分を草刈して作成した駐車場ですので、自由感覚で駐車できる場所では決してありません。また駐車券を忘れると入場を絶対に認めません。優先度後回しになりますが、PDFをスマホにでも仕込んでおいて下さい。会場キャンプの方は13日土曜15時以降入場できます。また16日月曜のロゲイニング参加の方はもれなく会場に(7人リレーの競技場所だったスペースに)駐車できる予定です。(15日用の駐車券は発行しません)

このように車での参加は環境負荷が大きいことをご理解いただき、可能であれば電車+特別送迎バスでの参加を、積極的にご検討下さい。

13日については、会場である茅野市運動公園内の公式な駐車場をご利用下さい。駐車場は3箇所ありますが、特にどの場所にとめろ、という指示はありません。

◆会場でのキャンプ宿泊&13日宿泊案内

13日に会場でキャンプしたい方は、大会主催者の方で把握するため本大会申込書によって一旦お申込み下さい。料金は1人1泊あたり1000円+テント1張2000円です。キャンプ料金は申込みの時には一緒に振り込まないで下さい。当日自然学校スタッフとの精算になります。料金が示す通り、決して設備の整ったキャンプ場ではありません。ほぼ野営感覚、水道とトイレはあるといった程度の施設です。多くの7人リレー参加者層の方には向かない方法だと思います。真にワイルド系な方だけがご利用下さい。大会主催者では、この件に関して質問は受けませんが、施設の不備不満に関しては一切の要望を聞き入れられません。

尚、13日の宿泊に関しては、各自手配になります。本大会webページに茅野市内の宿泊施設リストを地域別に掲載しています。

◆14日会場への臨時バス利用について

茅野駅より7人リレー大会会場までの臨時バスを運行します。定期バス(駅6:45発、会場7:37着)のあとに続く運行になり、勿論スタート準備に間に合うように運行します(おおよそ7:30発と8:00発)。定期バスに乗り込んで会場に来ていただいても構いません(定期バスは予約不要)。定期バスの運賃1350円の所、本臨時バスの利用料金は、事前申込・事前入金(締切厳守/8月12日締切です)で、片道1000円(高校生以下800円)で利用できます。申込み者にはシリアル番号の入ったPDFをお送りします。利用者はそれを各自で印刷してきて大会係員にバスチケットを渡して乗車するという形式になります。シリアルナンバー入りですので不正利用(複数枚の利用)はあとで判ります。不正利用が発覚した場合、一般的なキセル乗車の罰則と同様、3倍の料金をあと

で請求致します。必ず各自でバス券を事前に印刷してきた上でご利用下さい。往路・復路別々に申込みいただきます。復路の発車時刻は7人リレーの表彰式後になります。バス券には申込書の団体名を記しますが、氏名までは指定しませんので、シリアルナンバーさえ重複しなければどなたが利用してもよいことになります。事前申込無しの当日乗車は優先度最後位、残席がある場合のみ利用可能とし、1500円(高校生以下の割引無しの一律料金)で利用できます。

本要項のあちこちで何度も述べていますが、環境負荷軽減の為できるだけこの方法での来場を切に願っています。帰りの高速道路の渋滞はすごいことになることが予想されています。定時発車の電車でお酒を飲みながら悠々とお帰りになれる方が楽だと思います。申込み多数の場合はさらに台数を増やして対応させていただきます。

クラブ7人リレー2014(山川メモリアル) 9月14日

年1回のクラブ競技の祭典。日本最高所・標高1800mのさわやかな森を仲間の応援の中、気持ちよく駆け抜けて下さい。

◆クラス・競技形式

☆クラブ7人リレークラス

7人1チームのポイントOLによる男女ミックスリレー

☆ベテランリレークラス

4人1チームのポイントOLによるリレー

◆スケジュール

※今回は前日のテクニカルミーティング(質疑応答)の時間が場所およびスケジュールの都合でとることが出来ませんので開催致しません。質問等のある方は事前にメールでいただき、その回答を13日のパークO会場の公式掲示板で掲示することでそれに替えたいと思います。

・7人リレー受付 13日パークO会場 10:00~15:30
14日7人リレー会場 7:30~9:00

・メンバー表提出 紙媒体での提出
13日パークO会場にて15:30まで
メールでの提出
13日19:00まで

・優勝カップ返還 9:20
・開会式・市長および自然学校校長挨拶 9:30
・競技説明 9:40
・クラブ7人リレークラススタート 9:50
・ベテランクラススタート 10:00
・2次リスタート(予定) 14:10
・表彰式・閉会式(予定) 15:00
・フィニッシュ閉鎖 16:30

この日のコントロール撤収はありません。

帰りのバスは定期バス(割高)が15:32発、臨時チャーターバスがそれに続く形になります。

◆参加費(下記は消費税込みの料金です。また蓼科・ハケ岳国際自然学校の入場料を含む価格です。)

※例年、複数のチームを渡り歩く参加者が多くいらっしゃいますが、そのような方への入場料分の重複徴収分にあたる返金はいりませんので、その点もご理解をお願いします。元々、実人数・団体扱で入場料を大会主催者は施設に支払います。入場料込でも、例年の参加費を値上げすることなく、大会予算全体で入場料にも対応しているというご理解をお願い致します。本来の入場料等の詳細は、施設webページに案内があります。

☆7人クラブリレークラス

一般チーム ￥21,000/チーム
学生・高校生以下だけで構成のチーム ￥17,000/チーム

☆ベテランリレークラス

一般チーム ￥12,000/チーム
学生・高校生以下だけで構成のチーム ￥10,000/チーム

☆e-cardレンタル(チームで3枚が必要) ￥300/枚

※リレー競技に個人幹旋希望の方は、個別に主催者にご相談下さい。

◆コース設定者

山川克則

◆地図

「茅野市千駄刈の森」初版作成2010年 本大会向けに修正調査
地図作成：ヤマカワオーエンタープライズ
耐水密封済み、JSOM2007規定、地図のサイズ:A4判
等高線間隔 5m 走行可能度 4段階表示

本来の「千駄刈の森」の地図の縮尺は、自然学校エリア全域の森をカバーする10,000分の1で発行しています。また低学年の生徒用に各種5,000分の1地図もラインナップとして揃えています。この7人リレーでは、JSOM規定の地図をそのまま拡大し、その走順に必要なエリアをA4用紙に収めたものを使用します。地図規定に縛られることなく、どのような年代にも地図が見やすくなるよう全世代の参加者の方に対応しています。

1,2,4,5走の方は、縮尺 1:5,000

3,6,7走の方は、縮尺 1:7,500

を使用します。3走と6,7走ではカバーしているエリアが違います。

◆各走区の概要 コース距離は現時点のものです。最終の情報はプログラムに掲載します。

この地での本格的オリエンテーリング競技会は過去に2回長野県大会を開催、いずれも参加者50人程度、標準ウィニングは、前回大会MA優勝者が谷川友太氏で、4.9kmを45分、だいたいトップ選手でキロ9分~9分半のペースのトレイン。トレイン全域が不整地で足腰鍛えていないと大きくスピードに差が出ます。また高地で酸素濃度が薄いということも考慮に入れておく必要があります。

1/2走 3.1~3.3km 登り175m (30分)

難度的にはインカレWEもしくはやや難しい程度、不整地の森を連続して直進していく短いレグ中心の構成になります。会場の位置からして、前半が下り、後半が登りという構成にならざるを得ませんが、急斜面を登るような場面はありません。

3走 4.7km 登り290m (40分)

全てのレグで道が利用できます、直進することも可能ですがそれは決して有効な戦術には特に今回はなり得ないでしょう。道といっても不整地のトレイル道がほとんどです。道がどこなのか判り辛い岩場では、高山地帯ではよくある風景なのですが、林業用テープによって道案内がなされています。基本的な地図読み能力は必要ですが、岩場の山岳トレイルに慣れたトレイルランナーが圧倒的に有利に走りきれようというコースになってしまっています。他の走順が前半下り後半登りという中、この走順だけは下り登りが連続するという構成で急斜面の登りもあります。

4/5走 2.7km 登り110m (25分)但しトップ選手が走った場合

4/5走は、今回は同水準のコース。より多くの方をチームに誘えるように、新人でも参加できるようにと、1・2走よりは、距離が短くより簡単なコースになっており、基本は道たどりで、ところどころに簡単な短い直進を入れています。

6走 4.0km 登り190m (35~40分)

1/2走以上に、集中して短い直進を連続してこなすような構成になっています。ループもありその部分は7走とのバリエーションを構成しています。よりオリエンテーリングセンスが問われるようなコースとなっています。

7走 5.5~5.6km 登り320m (50分)

直進可能な自然学校の森エリアをすべて使用する構成になっています。(とはいえ学校の森の半分は直進に向かない高山植生なのですよ。)一番下部まで行くため、他の走順より会場に戻ってくるための登り直しの量が圧倒的に多くなっていますが劇斜面の登りはわずかです。6走とのバリエーションを構成する区間ではループもあります。

☆ベテランリレーは、クラブカップの1,2,4,5走を採用。

☆☆翌日も休日ですので、リスタート(ウムスタート)の足切りを例年より柔軟に対応し、運営上可能な範囲でリスタートの対象チームを減らすべく対応します。また当日のコントロール撤収は行いません。閉会式終了後16:30までは復習のためにもう一度トレインに入山することを許可します。(それ相応の当日販売しているコース地図もしくは全コントロール図を購入していることが条件になります。)

◆レギュレーション

下記基準を満たしたチームが正規チーム(表彰対象)となります。それ以外はオープンとなります。正規か否かは自己申告を基本とします。

- 【制限選手A】ア:55歳以上男性 イ:15歳以下男性
- 【制限選手B】ア:45歳以上男性 イ:18歳以下男性
- 【制限選手C】40歳以上男性
- 【制限選手D】学生クラブの新入生

★共通

1. 正規／オープンの申告は前日提出の走順票にて自己申告となります。
15時半までに所定の用紙で本部に提出か、19時までに電子メールで提出してください。
2. 当日の朝、クラブ7人リレークラススタート10分前までに、事由書とともに変更届を提出すれば正規扱いになります。事由書は診断書までは求めません。「メンバーが急に来られなくなった」程度のもので構いません。前日までにメンバーの最終登録がない場合、事由書の無い当日の変更、スタート後の変更(ケガで2回目の出走ができなくなった等)は、全てオープン記録扱いとなります。
3. 申込時に正規基準を満たしていなくても、仮メンバーで正規チームとしてエントリーすることは可能です。事前申告がオープンチームの場合、前日もしくは当日に正規チームへ変更することができません。
4. 1チームにつき1名(クラブ7人リレー・ベテラン問わず)クラブ外からの「補強選手」を加えることができます。但し、「補強選手」は、事前に登録された(エントリーリストに名前がある)選手のみ起用できるものとします。(走順の縛りはありません)
5. 申込期限、様式は必ず守って下さい。
6. 年齢は2015年3月31日現在の満年齢とします。
7. その他不明点はお問合せ下さい。

★クラブ7人リレークラス

7人1チームのポイントOLによる男女ミックスリレー

1. 女子2名以上を含む男女ミックスチームであること。
2. 7人とも同一クラブ員であること。但し★共通の第4項に合致する場合はこの限りではない。(大学クラブ等で活動を共にしているクラブを含む)
3. チーム構成員全員がその日初めてのレースであること。
4. 女子2名をチーム構成員とすることが適わない場合、以下のように特例措置を設ける。
 - 4-1 女子1名につき、制限選手Aに該当する男性をもって替えることができる。
 - 4-2 「4-1」で代替した【制限選手A】を起用することが適わない場合、1名につき、2名の【制限選手B】に該当する者をもって替えることができる。
 - 4-3 「4-2」で代替した【制限選手B】を起用することが適わない場合、その1名につき、2名の【制限選手C】に該当する者をもって替えることができる。
5. 現役大学生のみのチームにおいては、以下のような特例措置を設ける。
 - 5-1 チームに女子1名を含む男女ミックスチームであれば、その構成員の年齢は問わない。
 - 5-2 「5-2」で女子1名を起用することが適わない場合、その替わりとして、2名の【制限選手D】をもって替えることができる。
6. 高校生以下のみのチームにおいては、構成員に関する制限を一切設けない。

★ベテランリレークラス

4人1チームのポイントOLによるリレー

1. 4人とも同一クラブ員であること。
2. チーム構成員全員がその日初めてのレースであること。
3. 構成員のうち1名以上が50歳以上女性もしくは65歳以上男性であること。
4. 構成員のうち3名以上が40歳以上女性、もしくは50歳以上男性であり、年齢ポイントが200以上であること。かつ、構成員全員が30歳以上であること。(年齢ポイント:女性は年齢に+10歳して、その上での年齢の合計)

※赤色文字は過去最新のルール改訂部分、一昨年以来ルール改訂はありません。

◆表彰

◇クラブ7人リレークラス

上位6位までの正規チームを表彰します。

◎特別表彰(正規チームに該当する下記5チームを表彰します)

- ・over300
年齢ポイントが300を超えるチームで一番成績のチーム
- ・ヤングチャンピオン
年齢合計が150(女性加算無し)を下回るチームの上位3チーム
昨年度まで学生・生徒によるチームは年齢ポイントの計算なしで表彰対象としていましたが、学生の上位台頭が顕著になってきましたので、年齢ポイント計算を入れる方式に変えます。クラブの若い戦力を入れ込んでこの表彰にチャレンジして下さい。
- ・ファームチャンピオン
各クラブの第2位のチームで一番成績のチーム

◇ベテランリレークラス

上位3位までの正規チームを表彰

◎特別表彰

- ・年齢以外の正規規定を満たすチームで一番成績のチーム

◆e-card

クラブ7人リレーでは、カードの事前登録をしないので自分以外のカードを使っても構いません。チームでの使いまわしも可能ですが、継走のためにはチームで最低3枚のカードが必要です。で、よく考えてレンタル申込をして下さい。

キッズオリエンテーリング

今回は極めて狭い会場で、無理を承知で強く招致された大会ですので、会場レイアウトの都合上キッズオリエンテーリングは用意できません。誠に申し訳ありません。会場の蓼科・ハケ岳国際自然学校では、森のブランコやザイルブリッジ、木登り体験などの森遊びのメニューを用意しておりますので、それらを利用してお子様も楽しませてあげて下さい。詳しくは施設のwebページをごらん下さい。

保険について

事前申込の方は、スポーツ障害保険に加入しますが、各自で健康状態を考慮し、決して無理をしないようにして下さい。

申込方法（メール）：web 掲載のエクセルファイルをダウンロードし（右クリックで「対象をファイルに保存」を実行する）必要事項を記入後、ymoe.entry@gmail.com まで、申込書を添付ファイルで送信して下さい（●=アットマーク）。タイトルは「7人リレー申込」として下さい。この申込書がカバーする内容は、13 日パークO 申込、14 日7人リレー申込、14 日茅野駅からの送迎バス申込（往路・復路それぞれ）、13 日の会場キャンプ申込（キャンプ料金は当日払い）、14 日自家用車で会場入場の駐車券申込です。

※勿論パークOのみの申込でもOKですが、なるべくクラブで全部まとめて申込みいただけるようご協力下さい。

※日曜の会場送迎バスのみ先行して申込みいただいてもOKです。（バス事前申込みは締め切りが早い）

※申し込みメールに受信確認の返信がない場合は、ご面倒ですが問い合わせ先に連絡下さい。フリーメールを使用していますので、事故メールに対するプロバイダ責任というものが無く、受信確認も自己責任の範疇となります。

申込方法（郵送）：郵送申込でしか申込めない方にも対応致しますので、問合先の山川までお電話いただければご説明致します。できる限りメール申込をお願い致します。

振込先：ゆうちょ銀行 10520-5026151 山川克則（ヤマカワカツノリ）

市中銀行からの振込みの場合【店名】〇五八【店番】058【預金種目】普通預金【口座番号】0502615

もしくは 三菱東京UFJ銀行八千代支店(店番612) 普通預金 1077634 口座名義 山川克則

申込期間 2014年7月26日～8月25日（メール送信・郵送到着分有効）

但し、9/14 7人リレー当日の茅野駅からの特別送迎バスの事前申込は8月12日まで（入金も）

会場でのキャンプ申込も一旦大会主催者の方でとりまとめて施設の方に連絡します。キャンプ申込の締切も8/12までです。

問い合わせ

山川克則 rmo-s.yamakawa@nifty.com もしくは 090-8041-4673

なるべく電子メールを使用して下さい。申し込みアドレス（アルバイトの人です）とは異なるので注意して下さい。

郵送の場合の送り先：〒276-0027 千葉県八千代市村上団地1-32-409 山川克則気付 OL大会事務局

プログラムの事前配布について

web上で公開します（9月6日夜予定）。プログラムの事前配布は行いません。どうしても印刷されたプログラムが入用な方は、個別に問合せ先までご相談下さい。

クラブ広告

本大会に参加される全てのクラブ様に、プログラム上でのクラブの広告（告知）スペースを無料で提供させていただきます（強制ではありません）。大きさは、A4判・2段組で1ページを10分割したサイズ（5個×2列）、原稿の提出方式は、pdf、ワード、もしくは画像化したものに限り（ファイルサイズ100キロバイトを越えるものは不可）。紙原稿は受け取れません。申込時に同時に添付もしくは該当欄にテキストにて記入してお送り下さい。締切は参加申込と同じです。

その他の注意事項

★使用する靴には、特に制限はありません。

★基本的には、雨天でも開催しますが、台風や落雷、局地的な集中豪雨など、参加者の安全確保が保証されないと判断される時には大会を中止致します。その際には、参加費の返還は行いませんので、予めご了解下さい。

★標高1800mの高地では、夏季でも寒くて長袖でないと過ごせない日もございます。本大会の開催は9月中旬ですので、下界での秋中頃のつもりで旅行の装備を準備下さるよう、特に注意しておきます。また森林の中の地面はどこも岩がちで、足元が悪いです。捻挫防止用の対策も十分に立てて、参加して下さい。

★大会当日は、会場施設スタッフによる飲料（ビールも）やアイスクリーム、加えて野趣あふれる料理（ジビエ料理）の販売がある予定ですが、小さな施設で台所の対応力も限られていますので、ごくごく限定数での提供になるかと思えます。詳しくはプログラムでご案内致します。基本食料飲料は各自で下界から持ち込んで下さい。

参加費割引（前回表彰者賞品としてのパウチャー）について

前回大会入賞チームは本大会エントリーに際し、パウチャー（割引券）として使用することができます。すでに利用済の団体は対象外です。

賞品の内容は以下の通りとなっています。本大会でも、この賞品を授与します。

また今回は、地元からも賞品（モノ）が授与されますので楽しみに

7人リレーおよびベテランリレー 優勝 向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費分を全額免除
(e-cardとか付帯料金は別)

7人リレーおよびベテランリレー 2位 向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費を1000円割引

7人リレー 3位～6位 ベテランリレー 3位 7人リレー特別表彰者(over300、ファーム、ヤング)

向こう2年以内のYMOE社が集金する大会どれかひとつの参加費を500円割引

対象となるクラブ様は、まず本制度を利用してエントリーをする旨を事前にメールでお申し出下さい。特に証書とかを発行しておりませんが、確認の上、こちらから改めてご案内のメールを差し上げますので、その上で申込をして下さい。

振込みの際は、備考欄に「賞品パウチャー使用による割引」と書いて、その分の額を引いて振り込んで下さい。

有効期限などこちらできちんと調べますので、疑問の際は遠慮なくお問い合わせ下さい、また7人リレー以外の大会での賞品としての大会無料招待を受けた方についても、勿論対応致しますので、個別に申告下さい。



中にはこのような場所もあり、1,2,4,5,6走では細かいレッグで使います。

トレイン内の典型的風景、概ねこのように草がかぶっています。



こんな高地でも、昔の人の生活の跡が！ 形がちゃんと残った炭焼き窯の跡です。

編集後記

過去 2 回、オリエンテーリングとしては長野県大会を開催した本トレインはいずれも参加者 50 人程度の大会でした。その大会に参加された方なら、“えっ！この場所で7人リレー”と思うような、いわゆる整った施設では決してありませんので、その分説明に長くを要しています。全部読むのは大変かと思いますが、申込の幹事の方はどうかよろしく願います。

(山川)

【宣伝】

クラブ7人リレー2015(23回目)

2015年7人リレーは開催場所未だ決定しておりません。クラブが希望があればお申し出下さい。前向きに検討致します。

自前開催の場合は9月の土日で駒ヶ根高原南部(昨年夏の大規模林業整備事業で大幅に森の様相が変わったエリアを再調査)で7人リレーを開催予定です。